

Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

BOX No.113704

車両情報

日産 キューブ

平成20年11月～

Z12系 1/2ページ

① イモビライザー (インテリジェントキー) 無し車のみ

ES-89Light Type N.L.

Opt.

① Pポジション (青) の配線について... 2WD車

2WD車のみ、必ずCN2のPポジション (青) の配線を行い、フットブレーキを使用してA/T車の認識設定を行ってください。...設定手順は、2/2ページを参照のこと。

① 助手席側の外し方

- ①グローブBOXを外す...ネジは全部で9本。
※BCMは、左サイド上側に固定されています。

① 4WD車のみ

A/T車設定が必要な行 ↓ のみ

(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ①車両のキースイッチをONにする。
- ②リモコンでSTOPを押す。
- ③車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) Pレンジに戻す。
- ④車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤設定完了。

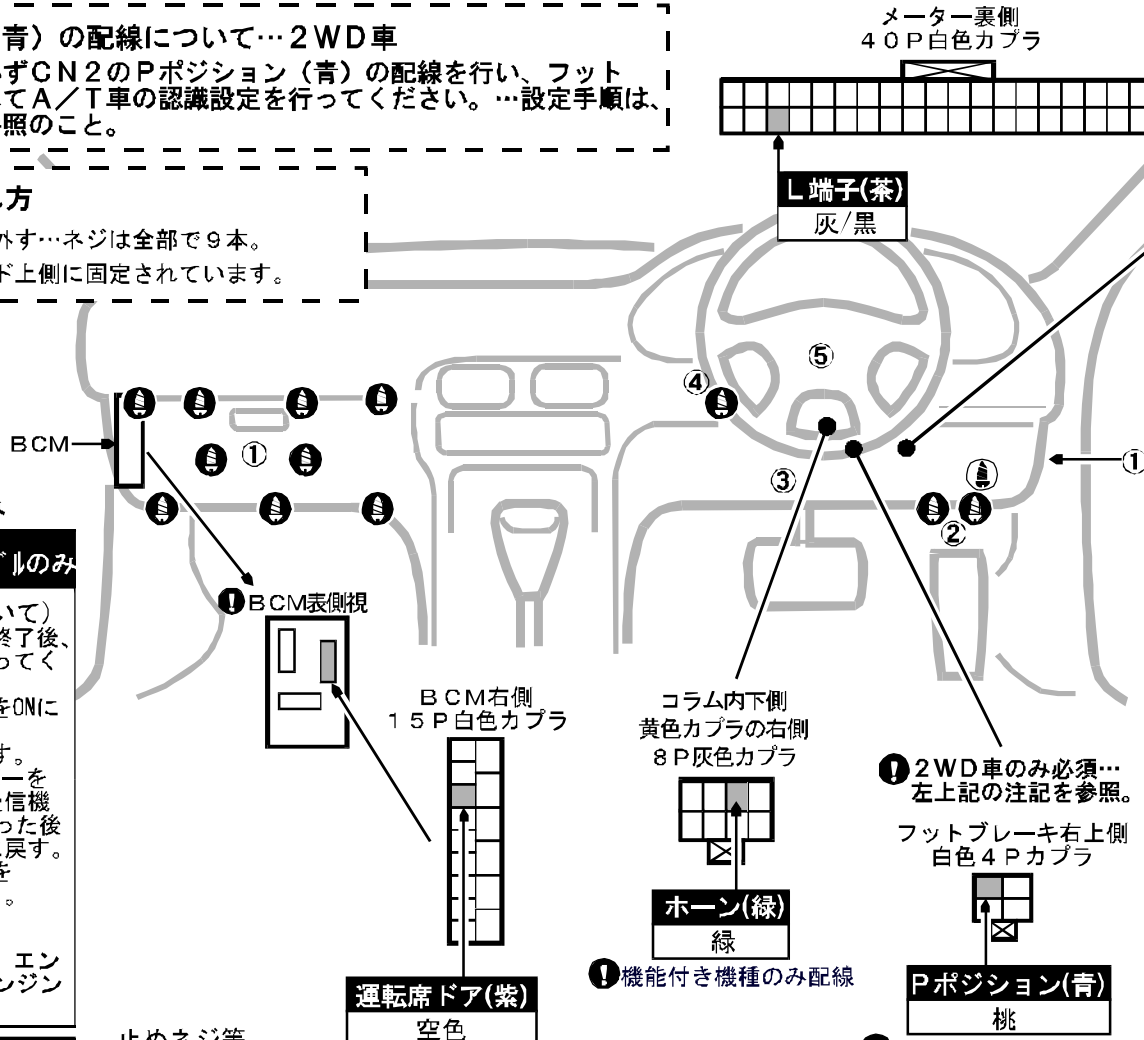
※設定作業をしないと、エンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2緑色)
車両配線色

止めネジ等



① 運転席ドアの開閉のみ検出。



メーター裏側
40P白色カプラ

L端子 (茶)
灰/黒

キーシリンダ右下側直付け

① 2WD車 (Z12系)
専用ハーネス
VN109P

① 4WD車 (NZ12系)
専用ハーネス
VN108

① 注意事項: 専用ハーネスについて
取り付けする車両により、専用ハーネスが異なります。
別紙 (車種別専用ハーネスについて) を参照して確認をしてください。

① 運転席側カバー類の外し方

- ①右サイドのカバーを先に外す
- ②右下のオープナーレバーを外す...ネジ2本。
- ③ロアカバーを外す...ネジ1本 (オープナーレバーを外した右側) を外し、カバーを手前に引っ張り外す。
- ④コラム左側のシフトレバー周囲の小さなカバーを先に外す...下側からネジ1本。
- ⑤コラムカバーを外す...下側からネジ4本。

※メーター裏側のカプラにL端子の配線を行う場合のみ、メーター周囲のカバー、及びメーター本体を外して、作業を行う。

① 特有の注意事項

- セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線 (紫) は、別売のドア信号検出ユニットII (EP131) を使用して、必ず2/2ページに指定したとおりに接続してください。
なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線 (本ページに記載) に接続してください。

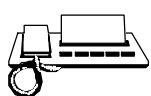
① 2WD車のみ必須...
上記の注記を参照。
フットブレーキ右上側
白色4Pカプラ

ホーン (緑)
緑

① 機能付き機種のみ配線

Pポジション (青)
桃

① 通常時: 0Vで、
フットブレーキを踏んだ
とき: 12V



Install FAX Service

ES-89Light — 配線する信号は (L) 表示です。

BOX No.113704

車両情報

日産 キューブ

平成20年11月～

Z12系 2/2ページ

① イモビライザー (インテリジェントキー) 無し車のみ

ES-89Light Type N.L.

Opt.

① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。
 - ①セキュリティ機能は、使用できません。
 - ②オートロック機能は、使用できません。

① 2WD車のみ

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

A/T車設定が必要な車種のみ

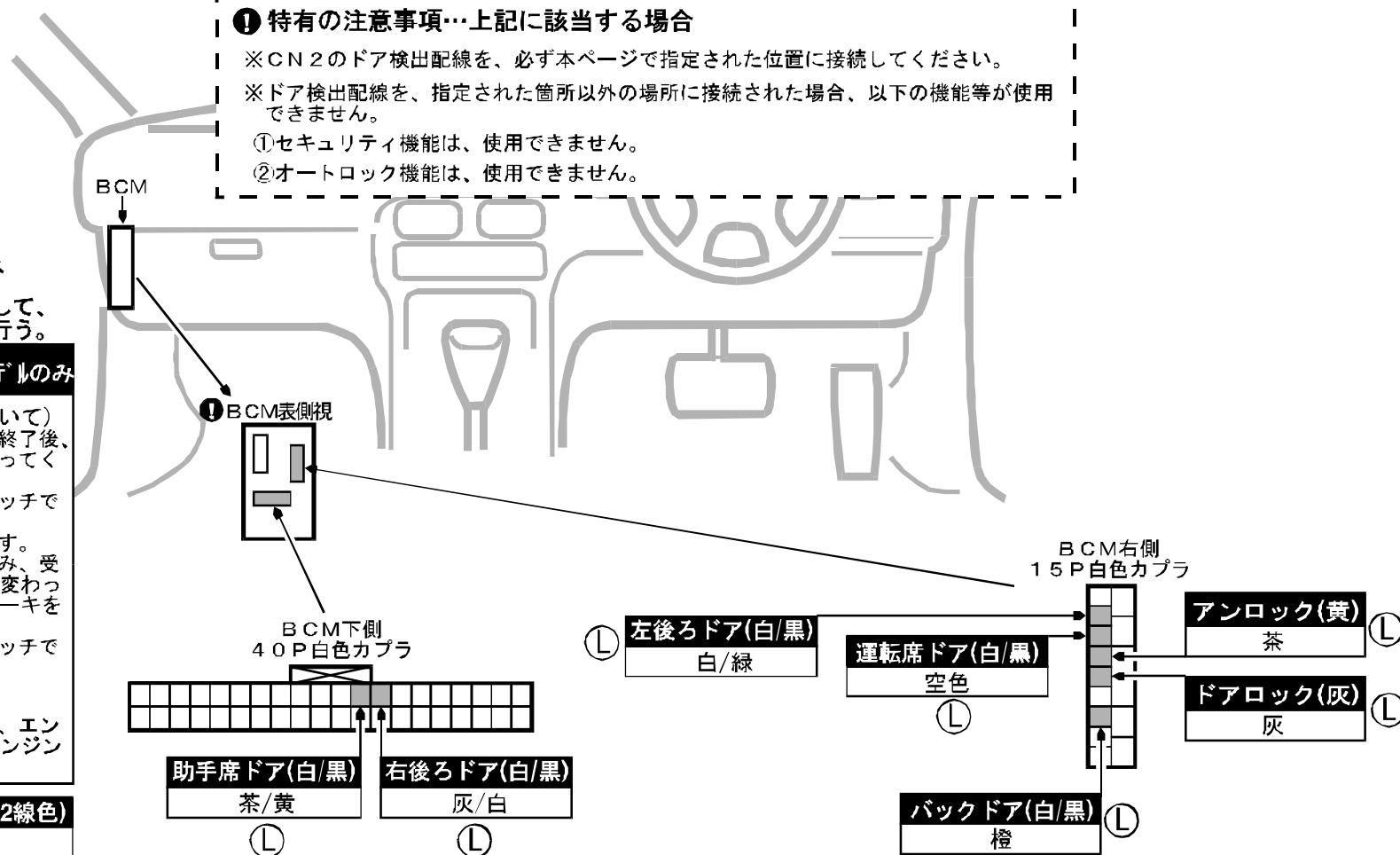
(A/T車設定作業について) 配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のエンジンスイッチでIGをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
- ④ 車両のエンジンスイッチでIGをOFFにする。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2緑色)

車両配線色



① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

車種別専用ハーネスについて

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

■ 2WDのCVT車（1500cc:HR15DEエンジン）に取り付けする場合

専用ハーネス
VN109P

①専用ハーネスは、必ずVN109Pを使用してください。

❶ VN108で取り付けをしても、エンジンスターターでエンジンが始動しません。

②エンジンスターターは、●ES-89ProLightのシリアルNo. R0013401以降の製品 ●ES-89ProLight II（シリアルに関係無く） ●ES-89PicoのシリアルNo. G0131001以降の製品 ●ES-89CuteのシリアルNo. H0057301のみ、取り付けすることができます。

❶ 上記以外のモデルで誤って取り付けされると、車両のエンジンチェック警告灯が点灯したまま消えなくなる、走行時にアクセルを踏み込んでもエンジンの回転が上がらなくなる等、車両側のトラブルが起こる場合があるため取り付けはできません。

③Pポジションの配線は必須です。

❶ CN2ハーネスのPポジション（青色）を指定箇所に接続しないと、エンジンスターターでエンジンが始動しません。

■ 4WDのCVT車（1500cc:HR15DEエンジン）に取り付けする場合

専用ハーネス
VN108

①専用ハーネスは、VN108を使用してください。

❶ VN109P（CVT車の専用ハーネス）でも取り付けは可能ですが、Pポジションの配線が必要になり、専用ハーネスの価格も割高になります。

②エンジンスターターは、全ての製品を取り付けすることができます。

日産のCVT車（1500ccの2WD車）に取り付け時の注意事項

2WDのCVT車は、燃費改善のために車両側のエンジンコントロールシステムが変更されています。

❶ 必ず、上記で指定した条件（専用ハーネスと取り付けするエンジンスターターのモデル）を守って、取り付けを行ってください。

❶ 万が一、指定外の条件で取り付けされた場合、エンジンスターターによる始動不具合、または車両側のトラブル・故障等については、一切その責任を負いませんのでご了承ください。